



緒立遺跡



学術的にも大きな成果

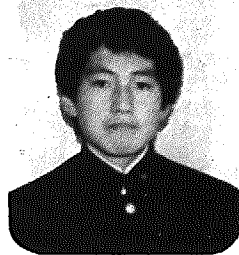
古代人の人骨なども出土

緒立遺跡は、昭和27年に緒立八幡宮の社殿改修にともない発見された一ヶの壺形土器によってその所在が確認された。昭和32・33年と2度にわたり黒埼村地方史研究会が主体となり調査が実施された。その後昭和46年緒立八幡宮本殿を中心としたふき石が発見され、遺跡が広範囲に埋蔵されている事が予想されるに至った。このたびの発掘調査は、県道新潟燕線の特設改良工事に伴ない、道路が遺跡の一部を通過する為工事に着工する前に、遺跡の内容性格を明らかにし記録保存を行うため調査を実施した。調査は、新潟県からの委託を受けた黒埼町が、調査主体となり、教育委員会が主管のもと、大阪学院大学助教授磯崎正彦氏を団長に、7月10日～9月5日までの2ヶ月間、延人員2000余名を動員し実施された。期間中は、天候不順、湧水、浸透水のため現場作業をしばしば中断せざるを得ない状態が続いたが、発掘調査関係者、地元作業員、高校生の献身的な協

力のもとようやく本年度調査区域を終了する事が出来た。調査では、土師器、須恵器をはじめ数多くの古式土器が出土、調査最終日に弥生人と思われる人骨3体以上も発見された。この遺跡の規模は、南北60m・東西700m～800mにおよぶ範囲に分布していると思えます。又この遺跡は、縄文時代から弥生時代に移行する時期の遺跡(約1500年前)であり、従来この時期における遺跡が墳墓遺跡しか発見されておらず、生活遺構をもった遺跡としては、名古屋からの東日本においては初めての発見であり、学術的にも重要な遺跡です。又この時期は稲作がはじまった時期にあたることから新潟県の稲作の起源を深る上にも重要な資料を提供してくれる遺跡でもあります。この調査が最終的に終了した段階では、多くの貴重な資料が得られ、緒立遺跡の全様も明らかになり、古来人も身近なものとなることでしょう。

文責 高井

緒立の発掘をやって

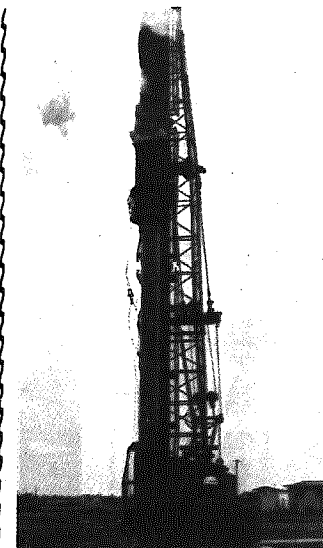


黒埼高校一年 藤井 大助

朝九時集合し午後五時に終了という事で僕は夏休みの二十日間緒立発掘をやった。今思い出すとやっぱりやってよかったと思う。仕事はかなりつらくよせばよかったと思うこともあった。しかしその仕事にあぐらをかいた日々もかなり充実したものであったと思う。二は四方形を四人で深さ三のところでほるのだが、みんなシャベルをうまく使えず苦勞していた。初日の午後一人やめていった。人数がたりず三人だった僕達のところからいってしまつたので結局二人でやることになった。やがてふたりもつかれてばやきはじめ、ちょっとひどい言葉もでてきた。今考えるとほろほろと泣きそう。今腹立たしきは人間の本性、本能的なところか、でもそんなことにもめげず、もくもくと仕事

に精出していた人を見習わなくてはいけないと思った。仕事も終り頃、二日前くらいから仕事は楽になり本格的といえる土器の出土に入った。大小の土器がゴロゴロとできたのはビックリしたというか……うれしかった。でできたものには出土年月日、場所の略号を記したラベルをはる。一面にラベルがはられるのはいい気持ちだ。「これは僕が出したんだ。」なんて思うとものすごくうれしかった。別して、別に考古学的知識を深めようとは思わなかったが、大学の先生の話を熱心に聞きにいたりもした。そして給料ももらった時はとてもうれしかった。あえて使役道その他についてふれようとは思わなかったが、くだらないことに使えなかつたことはたしかである。またそのこともそうすべきであるということも僕なりに理解しているつもりだ。この緒立のアルバイトは僕にとつてはかなり有意義であったと思う。

木場機械施設利用組合に ライスセンター



15mのバイルも、いともたやすく打ち込み。

木場機械施設利用組合では、このたびライスセンターの建設にふみきり、木場小学校西側に杭打ち作業が始まっています。これは昭和五十二年度から、地域農政特別対策事業として、小平方、金巻、木場の三地区の農家で組合を結成し、高効率農機具の導入や施設を建設して、作業の省力化を進めて行こうというものです。

同組合では、これが完成すると一貫した稲作体制が整い、小平方や金巻の組合と同様、組合員外の農家の要請も積極的に応ずるとしています。

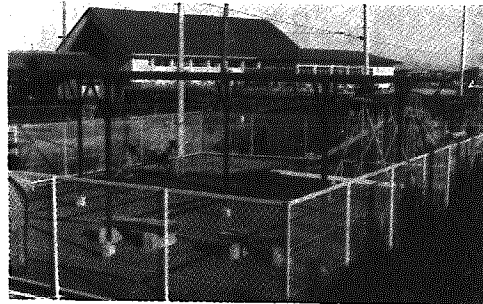
内部には四トン型乾燥機四台を設置し、収穫期に運び込まれる稲二七ヘクタール分を処理し、出荷できることになっていました。ちなみにこの事業費は、三千二百五十万円と見込まれ、そのほか田植機・トラクター・コンバインを含めると、総事業費は五千五百十万円となります。

達は、何かを造り、完成させる喜びはもちろんです。が、ややもする不足になりがちな家族同志の対話、隣同志の対話が生まれることが一番必要なことではないかと話してくれました。

金巻地区に 手造りの遊園地が完成

金巻地区では、生活環境の改善をはかり住みよい部落にしようと三年前から県の指定を受け、この運動に着手、このたび金巻公民館前に二二平方メートルの小さな手造りの遊園地が完成、さっそく地域の子どもたちが、すべり台やブランコなどを楽しんでいました。

同地区では当初、果して皆さんが何を望み、どんな運動を展開していったらよいか不安材料はいっぱいだったという。そこでアンケート調査などを実施した結果、自分達で出来る生活環境の整備という声が多く、三年を経た今日、皆の力が結集され、バス停留所の移転整備や鉄製のゴミ箱などを造り各所に配置するなど、まったく手造りの大きな成果をあげています。この運動に参加した地域の人



こんなにっばな遊園地が、皆の手で...

国民年金の保険料は 税金控除対象になります。

今年一年間に納めた国民年金の保険料は、サラリーマンの年末調整や自営業者などが確定申告をする時、その額がまるまる所得額から控除され、所得税が軽減されます。

十二月は、年末調整の月ですから、該当者は、この手続きを忘れずにしてください。

控除される額

昭和五十四年一月から十二月までに納めたつぎの保険料が控除の対象になります。

- ①定額保険料の場合
 - 五十四年一月から三月までは、一カ月につき二、七三〇円、五十四年四月から十二月までが一カ月つき三、三〇〇円で、定額保険料を一年間納めた場合は三七、八九〇円になります。
- ②付加保険料の場合
 - 五十四年一月から十二月まで一カ月につき四〇〇〇円で、付加保険料を一年間納めた場合は四八〇〇円になり、定額保険料と付加保険料をあわせて、一年間納めた人の場合は四二、六九〇円です。

③五十四年一月から五十四年十二月の間に納めた未納保険料

保険料は所得から控除されます



や追加保険料、特別納付保険料の総額も控除になります。

なお、保険料を前納している場合は、細かい計算を必要としますので、役場住民課におたずねください。

第七回元旦マラソン

- 第七回目をむかえる「元旦マラソン」に、あなたもあなたもあなとも参加を。
- 申込期限 十二月二十日(木)
- 申込場所 総合体育館
- 参加対象 町に在住する健康な男女、女
- 期日 五十五年一月一日
- 午前十時役場前集合
- お年玉がもらえるよ!